

2026 日本ゴールボール選手権大会 開催要項

1. 目的

各予選大会で優先出場権を獲得したチームが出場し、男子の部・女子の部において、当該年度の日本一を決めることを目的とします。

2. 主催

一般社団法人日本ゴールボール協会 大会実行委員会

3. 後援

埼玉県所沢市

所沢市教育委員会

4. 大会サプライヤー

オイシックス・ラ・大地株式会社、錦城護謨株式会社、株式会社 PR TIMES

一般社団法人千客来結、大塚製薬株式会社

5. 日時

2026 年 11 月 21 日(土)、22 日(日)

21 日(土) 受付 9 時 00 分、競技開始 10 時 00 分(予定)

22 日(日) 競技開始 9 時 30 分

※大会スケジュールは変更となる場合があります。

6. 会場

バタフライアリーナ所沢（埼玉県所沢市並木 5 丁目 3 番地）

7. 参加申し込み

申込には、下記全ての手続きが必要となります。

① 参加申込書の提出

② 参加費の申し込み

③ 会員申し込み手続き(入会申込書送付と会費の振込み)

8-1. 申込み

① 参加チーム

2026 年度に行われた男子・女子予選大会にて勝ち上がった上位それぞれ最大 6 チーム

② 申込方法

申込書に必要事項を正確に記入(入力)のうえ、大会申込み専用アドレスまでメールに添付して送信してください。

大会申込み専用アドレス: entry@jgba.or.jp

③ 申込期間

2026 年 9 月 24 日(木)～10 月 8 日(木)

8-2. 参加費

社会人 7,500 円 学生等 3,000 円

※ プレイヤー及びベンチスタッフ 1 人に付き。

8-3. 会員登録

個人正会員費 10,000 円/一口 個人賛助会員費 3,000 円/一口

※ 未入会の方は、必ず会員登録手続きを済ませてください。

8-4. 振込先

<参加費>

※ ゆうちょ銀行の口座からお振込の場合

金融機関:ゆうちょ銀行

記号:14410

番号:16649421

名義:一般社団法人日本ゴールボール協会

※ ゆうちょ銀行以外の銀行口座からお振込みの場合

金融機関:ゆうちょ銀行

店名:四四八

普通口座 番号:1664942

名義:一般社団法人日本ゴールボール協会

9. 備考

- ・詳細は、「日本ゴールボール協会主催公式競技大会開催規定等細則」を参照ください。
- ・YouTube にて全試合を動画配信予定です。
- ・2026 年度日本ゴールボール選手権大会は、国内最高レベルの競技大会へ指定され、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となりました。
 - ① 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。
 - ② 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否した場合、検査員の指示に従わなかった場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することが出来なかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規定に基づき制裁等を受けることになり、大会結果にも影響する可能性がございます。
- またドーピング検査時には顔写真付きの身分証明書の提示が必須となります。大会参加時には必ず持参してください。
- ③ 競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後 2 時間の安静が必要になるので帰宅時間等に留意してください。
- ④ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。
- ⑤ 18 歳未満の競技者は、本人および親権者が署名した「18 歳未満競技者親権者同意書」(公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構所定様式)を大会に持参し、検査対象となった際に検査員へ提出してください。同意書は 18 歳未満の間に 1 回提出すれば足り、提出

済みの場合はその旨を検査員に申告してください。会場で提出できなかった場合は、検査実施後 7 日以内に同機構事務局へ郵送してください。同意書の提出がない場合でも、ドーピング・コントロール手続の対象となることに変わりはありません。様式は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードしてください。

10. 悪天候・災害等における大会運営

10-1. 基本方針

台風・大雨・大雪・地震その他の自然災害、および交通機関の運休等により、安全な大会運営が困難と判断される場合、大会実行委員会は大会の全部または一部を中止し、または日程・進行を変更することがあります。判断にあたっては、参加者・観客・運営スタッフの安全を最優先とします。

本項に定めのない事項が生じた場合は、大会実行委員会が決定し、速やかに公表します。

10-2. 中止の判断基準

次のいずれかに該当する場合、当該日の競技は原則として中止とします。

- ① 埼玉県南部に暴風警報、大雨警報、大雪警報または暴風雪警報が発表されている場合、もしくは気象庁が警報級の可能性を「高」と発表している場合
- ② 西武池袋線・西武新宿線または JR 武蔵野線において、計画運休または終日の運転見合わせが実施される場合
- ③ 所沢市から高齢者等避難(警戒レベル 3)以上の避難情報が発令された場合、または会場が休館となった場合
- ④ 埼玉県南部で震度 5 弱以上の地震が観測された場合、その他災害により会場または周辺の安全が確保できない場合
- ⑤ 審判員、運営スタッフ、救護体制など、安全に大会を運営するために必要な体制を確保できない場合

上記に至らない場合でも、進行状況や交通状況により、開始時刻の繰り上げ、競技時間の短縮、無観客での実施等の措置をとることがあります。

10-3. 判断の公表時刻および連絡方法

- ・原則として、翌日の開催可否は前日 17 時までに決定し、公表します。
- ・当日朝に状況が急変した場合は、当日 7 時 00 分までに再判断のうえ公表します。
- ・公表は、① 日本ゴールボール協会ウェブサイト、② 協会公式 SNS、③ チーム代表者宛メールの 3 経路で行います。チーム代表者は、参加申込書に記載の連絡先を大会前日まで受信可能な状態に保ってください。
- ・公表前の個別のお問い合わせには応じかねます。

10-4. 来場が困難なチームの取扱い

荒天または交通機関の影響により、チームが会場に到着できない場合、または到着が遅延する場合は、IBSA Goalball Rules and Regulations 2025-2028 の Regulation 51 に基づき、直ちに不戦敗とはせず、大会日程の範囲内で試合の再設定を行うことがあります。

遠方からの参加チームで、前日移動中の航空機・新幹線の欠航または大幅遅延が見込まれる場合は、判明した時点で速やかに大会実行委員会へご連絡ください。

大会日程の範囲内で再設定が不可能な場合の当該試合の取扱いは、10-5 または 10-6 に定めるところによります。

10-5. 順位決定方法および日程が欠けた場合の取扱い

中止等により予定された試合の一部が実施できなかった場合、後日あらためて試合を行うこと(再試合・プレーオフ)は原則行わず、実施できた試合の結果のみで順位を決定します。

(1) 順位決定の基準(すべてのプールに適用します)

IBSA Goalball Rules and Regulations 2025-2028 の Regulation 50 に基づき、次の順に適用します。

- ・勝点(勝利 3 点、引分 1 点、敗戦 0 点)の多いチーム
- ・得失点差(総得点－総失点)の大きいチーム
- ・総失点の少ないチーム
- ・当該チーム間の対戦における得失点差の大きいチーム

上記 1 から 4 によって決しない場合は抽選

(2) 試合数の調整(1 プールが 4 チーム以上で構成される場合に適用します)

1 プールが 3 チームで構成される場合は、10-6(1)に定めるところによります。

プール内で各チームの実施試合数が異なる場合は、次の手順により試合数をそろえたうえで、(1)の基準を適用します。

- ・プール内各チームの実施試合数のうち、最も少ない数を N とします。
- ・実施済みの試合のうち、採用した場合にプール内の全チームの試合数が N 試合となる組合せを特定します。
- ・該当する組合せが複数存在する場合は、除外する試合をできるだけ早い試合から選びます。
- ・該当する組合せが存在しない場合は、N を 1 減らして 2. 以降を繰り返します。
- ・本手順は、大会本部の裁量を排し、事前に公表した本規定のみに基づいて機械的に適用します。

10-6. 大会の成立要件および代替措置

本大会は、男女各 6 チームを 2 つのプール(各 3 チーム)に分けた予選リーグを 1 日目に、予選リーグの順位に基づく決勝トーナメントを 2 日目に実施します。中止等により日程が欠けた場合は、次のとおり取り扱います。

(1) 予選リーグ

- ・各プールは 3 チームによる総当たり(3 試合)で構成されるため、プール内の 3 試合すべてが実施された場合に限り、10-5(1)の基準により当該プールの順位を確定します。
- ・1 試合でも実施できなかった場合は、次の順に代替措置を講じます。
 - ① 未実施の試合を 2 日目の午前に繰り下げて実施し、決勝トーナメントを準決勝および決勝のみに短縮します。この場合、3 位決定戦および 5 位決定戦は行わず、準決勝敗者を同順位の第 3 位、各プール 3 位を同順位の第 5 位とします。
 - ② ①によっても実施できない場合は、当該年度の予選大会における当該チームの成績により、当該プールの順位をみなします。予選大会のプール順位が同一のチームが複数ある場合は、予選大会における勝点、得失点差、総失点の順に比較し、なお決しない場合は抽選によります。
 - ③ ②によっても順位を定められない場合は、(3)によります。

(2) 決勝トーナメント

- ・予選リーグの順位が確定していない場合は、(1)②により順位をみなしたうえで決勝トーナメントを実施します。
- ・決勝トーナメントの全部または一部が実施できないときは、次のとおりとします。

① 準決勝が実施できない場合：各プール 1 位の 2 チームを同順位の第 1 位、各プール 2 位の 2 チームを同順位の第 3 位、各プール 3 位の 2 チームを同順位の第 5 位とします。

② 準決勝は実施できたが、以降の全試合を実施できない場合：決勝を優先して実施し、3 位決定戦および 5 位決定戦は行いません。準決勝敗者を同順位の第 3 位、各プール 3 位を同順位の第 5 位とします。

(3) 不成立

上記によっても順位を確定できない場合、当該部の大会を不成立とし、当該年度の日本一(優勝チーム)は決定しないものとします。

(4) 運営上の措置

大会実行委員会は、日程を確保するため、開始時刻の繰り上げ、ハーフタイム・インターバルの短縮、メインアリーナおよびサブアリーナの同時進行による消化等の措置をとることがあります。

10-7. 参加費および会費の取扱い

本大会が中止・短縮となった場合においても、既にお振込みいただいた参加費および会費は返金いたしません。準備に要した費用に充当いたしますので、あらかじめご了承ください。

なお、参加者の交通費・宿泊費・キャンセル料等については、大会実行委員会は負担いたしません。旅程の手配にあたっては、変更・取消が可能な条件でのご予約をおすすめします。

10-8. その他

・大会期間中に災害が発生した場合は、会場および所沢市の指示に従い、避難誘導を行います。視覚に障害のある参加者の避難誘導については、各チームの同行者・スタッフのご協力をお願いします。

・本項の適用により生じた日程・組合せの変更については、大会実行委員会の決定を最終とします。

添付資料

参加申込書

日本ゴールボール協会主催公式競技大会開催規定等細則

開催要項ワード版ダウンロード

2026 日本ゴールボール選手権大会 開催要項



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。

独立行政法人日本スポーツ振興センター